



津田校だより

貝塚市立津田小学校
【令和3年10月29日】

11月号

= NO.8 =

すすんで やさしく こんきよく ~みんなでつくろう! 楽しい学校~

10月22日(金)、1・2・3・4年生が遠足に出かけました。みんなできまりを守って楽しい一日を過ごすことができました。5年生は11月26日(金)に社会見学で朝日新聞社などを訪れる予定です。

楽しかったよ、秋の遠足!



1・2年生

大型すべり台を元気にすべりおる子どもたち

バスに乗って永楽夢の森公園に行きました。広い公園には大型のすべり台など、めずらしい遊具がたくさんありました。みんなでなかよく、元気いっぱい遊びました。楽しかったです。



3・4年生

みかんをほおぼる子どもたち

やぶ果樹園にいつてきました。みかん山には色づいたみかんがいっぱい。みかんの育て方やとり方のお話を聞いたあと、みんなでみかんをもいで食べました。とてもおいしかったです。

“みんなで気持ちを合わせてがんばりました!” 10/3 運動会



3・4年生団体演技 エイサー



5・6年生団体演技 ソーラン



1・2年生団体演技 みんなぜんしゅうちゅう



最後の運動会 全力で取り組んだ6年生たち

残念ながら、昨年度と同じように内容を縮小したかたちとなりましたが、子どもたちは元気いっぱい一生懸命がんばりました。保護者の皆さまには、子どもたちにたくさんのお声援をいただき、ありがとうございました。

日	曜	11月行事予定
2	火	学校水泳3年 5年モアレ2次
3	水	文化の日 5年臨海学校
4	木	5年臨海学校 諸費振替
5	金	学習発表会 給食試食会 クラブ(クラブ写真)
6	土	体育館エアコン工事開始 (~2月中旬まで)
8	月	5年代休 3年食育授業
9	火	学校水泳4年 5年食育授業 家学キャンペーン(15日まで)
12	金	ひまわり号来校 児童委員会
13	土	少年の主張大会
15	月	避難訓練 5年北出さんからの聞き取り
16	火	学校保健委員会 PTA 実行委員会
17	水	つだっ子班校区内清掃
19	金	4・6年自然遊学館出前授業 就学時検診 全学年 13:35 下校
21	日	かいづか家族の日
22	月	4・6年津田川上流めぐりと二色の浜ビーチコーミング
24	水	6年国語研究授業 下校 1~5年 13:35 6年 14:50
26	金	5年社会見学
29	月	後期クラブ開始
30	火	二中体験入学

みんなのよさを確認できた旅

〜六年生修学旅行〜 十月十七・十八日

今回の修学旅行は、子どもたちのよさを確認することができた、とてもうれしい旅となりました。一日目。原爆ドームから平和公園へ向かいました。原爆資料館では子どもたちは原爆被害の現実を目の当たりにし、多くのことを学びました。また、被爆者の方やピースボランティアの方からの聞き取りをとおして、原爆の悲惨さ、戦争の愚かさを胸に刻んだことでしょうか。一日目は、世界遺産の厳島神社を拝観した後、グループでお土産や食べ物などの買い物を楽しみました。子どもたちのいいところをたくさん見ることができ、その成長を感じた二日間でした。



平和公園でピースボランティアの説明を聞く子どもたち



宮島 修理中の大鳥居をバックに

令和3年度 全国学力・学習状況調査及び大阪府すくすくウオッチからみた津田校の子どもたち

今年4月に、6年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」と5・6年生を対象とした「すくすくウオッチ」（本年度より始まった大阪府独自の学力テスト）が実施されました。ここでは、本校の調査結果のおもな傾向と今後の対策についてお知らせいたします。なお、お子様の個人結果につきましては、すでに個人情報としてご家庭にお渡ししておりますのでご確認ください。

1 全国学力・学習状況調査結果(6年生対象)

国語

- ・平均正答率は大阪府の平均および全国平均を下回っている。
- ・目的に応じて文章や図表を結びつけて必要な情報を見つけたり、文章を読んで自分の考えを表現したりすることなどに課題がある。

算数

- ・平均正答率は大阪府の平均および全国平均を上回っている。
- ・公式の成り立ちを理解したり、解き方を言葉で説明したりすることなどに課題がある。

児童質問紙調査（生活習慣や学習環境に関するアンケート）

- ・コロナの影響に関するものも含めて、全部で69の設問があった。例えば「自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか」については約80%の児童が肯定的な回答（「当てはまる」「どちらかという当てはまる」）を示している。学校目標にも「こんきよく」という項目があり、ねばり強く継続していくことを大切にしたい。

2 大阪府すくすくウオッチ結果(5・6年生対象) ※5年生は国語、算数、理科、わくわく問題、児童アンケートを実施。6年生はわくわく問題と児童アンケートのみ実施。

国語

- ・平均正答率は大阪府の平均を上回っている。
- ・主語と述語の関係を捉えて、文を正しく理解したり書いたりすることなどに課題がある。

算数

- ・平均正答率は大阪府の平均を上回っている。
- ・データを活用することや、二つのものの量の関係を正しく文章で表現することなどに課題がある。

理科

- ・平均正答率は大阪府の平均を上回っている。
- ・電流を通す物に共通した特徴を理解することや、乾電池と豆電球の回路の理解などに課題がある。

わくわく問題（教科横断型の問題）

- ・平均正答率は5・6年生ともに大阪府の平均を上回っている。
- ・5年生は目的をもって複数のグラフを読みとり、そこから自分の伝えたいことや伝えるための工夫を考えることなどに課題がある。6年生はふたつの資料の内容を正しく理解し、それらを関連させて理解することなどに課題がある。

児童アンケート

- ・学校生活、学習、先生、友達、生活習慣、ゲーム・パソコン・タブレットについてなど91問の質問があった。例えば「自分には良いところがあると思う」という設問に対して、5・6年生ともに約86%の児童が肯定的な回答（「あてはまる」「どちらかというあてはまる」）を示している。自己有用感（自分がどれだけ大切な存在であるかということをも自分自身で認識すること）を高めることは、子どもたちの健やかな成長にとっても大切だと考える。

3 今後に向けて

【学力向上】

- 朝学習での反復学習や日頃の授業を通して、基礎・基本の確実な定着を図る。
- 少人数・習熟度別指導、放課後学習、昼学（給食準備中の学習）において、個に応じたきめ細やかな指導に取り組む。
- 朝の読書やひまわり号の活用、図書室利用の促進など、読書活動に継続して取り組み、長い文章を読み切る力を育てる。
- 書くことを重視したノート指導や日記指導を行い、自分の考えをまとめ表現する力を養う。
- 子どもが主体的に考える授業づくりをすすめ、特に国語における「読む力」「書く力」の向上に努める。
- 新聞記事を授業に活用し、「読むこと」や「書くこと」とともに「考える力」を育てる。
- 家庭学習のキャンペーン（家学キャンペーン）や「つだっ子家庭学習5ポイント」、「家庭学習の手引き」などの取組みをさらにすすめ、家庭と連携して学習習慣の定着に努める。
- すべての教員がいつもとは違うクラスで、自分の得意分野の授業を行う「ようこそ！津田の先生」に取り組み、子どもたちの学習意欲を高める一助とする。

【学校生活】

- 「早寝、早起き、朝ごはん、そして家庭学習」運動を家庭とともに進め、子どもたちの規則正しい生活習慣を確立する。
- 「あいさつ、そうじ（整理整頓）、話を聞く」など、基本的なことの指導を徹底する。
- 教えすぎることなく自ら考える場面を教育活動の中に織り込み、子どもたちの主体性を育てる。
- 子どもたちどうしが互いの良いところを手紙に書き発信し合う「あなたのキラリつたえます」の取組みを通して、子どもたちの自己有用感を高める。

子どもたちが、将来を切り拓いていくことができる基礎的な力を養うことが小学校の責務だと考えています。そのためには、学校が保護者や地域の皆様としっかりと手を結んで、子どもたちのことを真ん中に据えて様々議論しながらも、同じ方向をむいて、同じ思いで子どもたちに関わっていくことが大切だと考えます。保護者・地域の皆様には、今後とも率直なご意見とともに、ご理解とご支援をいただけますようお願い申し上げます。